

私らしく あなたらしく 一人ひとりが輝く社会へ

はあもにい1

【熊本市男女共同参画情報誌】



特集

働き方も多様な時代

「小さな起業」のススメ

○報告

・男女共同参画週間記念講演会 講師:村上美香さん

「わたしもあなたも 自分でのための ライフデザイン ～働く・生きる・出会う～」

○講座・イベントレポート

・比呂美のライブ! 万事OK ～私が熊本にいる理由～ 講師:伊藤比呂美さん

・第10期ウィメンズカレッジ

働き方も多様な時代 「小さな起業」のススメ

近年、「プチ起業」や「スモールビジネス」という言葉を聞いたことがある人も多いのでは。今回は自分らしい人生を送るための小さな起業について特集。県内でプチ起業した人たちに、事業を興したきっかけや課題、今後の展望などを聞きました。



趣味の映像撮影を生かし
定年後、web 動画制作を受注

子育てしながら
ベビー服の
ネットショップを開業



小さな起業って？

会社員や専業主婦(夫)、学生、退職者など、仕事を持っているかどうかに関係なく、小規模かつ少ない資金で始められる起業を指します。明確な定義はなく、フリーランスや特定のオフィスを持たないノマドワーカーのような働き方を含むこともあります。



人材育成の経験を
フリーの研修講師に
生かす

本業とは別に
週末にヨガ教室を開催



夫婦で
マルシェ出店に挑戦！



「令和モデル」

職業観・家庭観が大きく変化する中、全ての人が希望に応じて、家庭でも仕事でも活躍できる社会の実現へ

①

希望が満たされ、能力を最大限に発揮して仕事ができる環境の整備

③

女性の
経済的自立

②

仕事と家事・育児等のバランス
が取れた生活

本特集を通して、自分らしい働き方・生き方を考えてみませんか。

「起業」はそれを実現する働き方の一つといえます。近年は県内でも、比較的小規模のビジネスを興し、本業の傍らで事業を営んだり、好きなことを生かしたりして収入を得るなど、柔軟な働き方を実践している人は少なくありません。

ライフスタイルに合わせて働きやすい「起業」はそれを実現する働き方の一つといえます。近年は県内でも、比較的小規模のビジネスを興し、本業の傍らで事業を営んだり、好きなことを生かしたりして収入を得るなど、柔軟な働き方を実践している人は少なくありません。

働き方も「令和モデル」へ
小さな起業がスモールステップに

Case1

子育てへの協力にも感謝 一歩踏み出したことで開けた フォトグラファーの道

始まりは小さな撮影会から

熊本地震後に立ち上がった育児サークルで撮影会をしたのがきっかけです。最初はサークルの一利用者でしたが、スタッフとしてお手伝いをするようになりました。活動風景を撮影したところ、その出来栄を見た代表者や周囲のママから「仕事にしてみても」と勧められ、サークルに参加する親子を対象とした1回500円のプチ撮影会を開催しました。参加者から喜んでもらい、人物撮影の楽しさをより強く感じることができました。その後Instagramを開通し、フォトグラファーのマッチングサイトに登録。異業種交流会に参加し人脈を広げることで次第に仕事の依頼が増えてきました。

1988年、熊本市生まれ。高校卒業後、アパレル関係の仕事を経て2014年に結婚、16年出産。産後、子どもを撮影するために一眼レフカメラを購入。独学で写真を撮り始め、17年に起業。カメラの他、DTPデザインや女性起業相談なども行う。夫と長男(7)の3人家族。

まばたきPhoto&Design
フォトグラファー 上野未来さん



家族の反応

夫は起業当初から応援してくれています。以前は遅くまで仕事をする私を見て体調を心配することはありましたが、都合が付けば遠方撮影の時に車を運転してくれたり、家のことを進んでやってくれたりと協力的です。



がむしゃら過ぎたことを反省

子どもが保育園の頃は、県外まで撮影に行き深夜に編集作業をするなど、がむしゃらになり過ぎて心も体も疲れちゃって…。小学校入学後は、遠方の仕事を減らし子どもの帰宅時間までに仕事を終わらせるようにしています。ライフスタイルに合わせて働き方を調整できるのもフリーランスの魅力の一つです。どうしても仕事で帰りが遅くなる時は近所のママ友が子どもを見てくれるのでとても助かっています！ 子育てと仕事を両立できるのは周りの協力があってこそだと痛感しています。

起業した女性たちの ネットワークづくりを！

熊本の女性が気軽に起業できるネットワークづくりをしたいです。そのために40代で撮影とデザインの事務所を構えて仲間を助け、起業したい女性たちと連携しながら一緒に事業拡大することが目標です。



現在は撮影以外の仕事も

七五三や誕生日などのロケ撮影や、自宅のスタジオでのプロフィール撮影、物撮りのほか、新生児や授乳フォトの撮影をしています。また、異業種交流会やコワーキングが縁でチラシやホームページデザインの依頼もあります。毎回挑戦しながら仕事の幅を広げてきました。最近は初心者向けの写真講習会や女性の起業相談なども増えています。

コワーキングとは？

個人事業主や起業家、テレワーカー、ノマドワーカーといった人たちが、スペースを共有しながら行うワークスタイルです。



タイムスケジュール

6:30	起床
7:30	息子を送り出し・家事
9:00	出発
9:30	現場到着、ロケハン
10:00	撮影開始
11:30	移動
12:30	昼食
13:00	自宅にて作業
16:00	家事
17:30	夕食
18:30	家事
19:00	息子の習い事
21:00	寝かしつけ
21:30	SNS更新、作業
0:00	就寝

1983年、荒尾市出身。九州全域で災害が起きた際に教会と地域を支援するNPO法人九州キリスト災害支援センターに2016年から勤務。その傍ら『炭火自家焙煎MORO珈琲』を21年に立ち上げ、「毎日の生活を豊かに」をコンセプトに、月に2回の焙煎を行い、インターネットでコーヒー豆の販売などを行っている。妻と長女(15)、長男(12)の4人暮らし。



MORO珈琲
諸藤栄一さん



Case2

ネットショップ立ち上げ NPOの仕事の傍ら コーヒー販売を実現

被災者の笑顔引き出したコーヒー

災害支援センターの職員として避難所へ出向く機会があります。災害支援の現場は大変な状況なので、雰囲気ギリギリしてくることも。ホッとできる時間をつくりたいと、起業を考える以前に、豆を買ってきてコーヒーを淹れ、現場で提供したことがあります。被災された方々もボランティアスタッフもコーヒーを飲むと表情が明るくなり、その場に会話が生まれていたのが印象的でした。



課題解決に つながる活動を

今は家族との時間を優先しながら、価格設定などを模索し販路を拡大中です。利益が上がったら、収益の一部を災害支援者のために役立てたいです。また、福祉施設での販売やがん末期の方へコーヒーを提供した経験から、社会や人々が抱える課題解決につながる活動にも目を向けています。ホッとできるコーヒーの時間を提供することで、会話が生まれ、大切な人とつながる。そんな日がたくさんあれば、家族やコミュニティの温かさを感じられるのではないかと、その可能性を見出しています。



マルシェ出店が起業のきっかけ

2020年、知人が自家焙煎する様子を見学した時に興味を持ち、焙煎の仕方や豆の良し悪しも教えてもらいました。後日、焙煎用に七輪や小さなハンディ焙煎器を入手。知人から荒尾で開催されているマルシェで販売してみないかと声を掛けられ、出店したのが起業のきっかけとなりました。



起業へのステップ



知人やSNSから情報を収集。1年かけてコーヒーについて学ぶ。

食品衛生管理の資格を取得。営業届、開業届などを提出する。

NPOの仕事は日中に、コーヒー販売の作業は夜や休日に行い両立。

ありがたいことに、NPOはダブルワークに理解を示してくれています。また、家族にも本気度が伝わり、コーヒーの楽しみを共有できているのがうれしいです。私が苦手な経営・管理について妻がアドバイスをくれることもあります。

起業の準備編 小さな起業を始める前に知っておきたいことを紹介します。

01 副業がOKか確認を

副業でプチ起業を行う場合は、在籍している企業が副業を容認しているかを確認しましょう。副業が禁止されているにもかかわらず起業をしようと、就業規則違反になる可能性があります。

02 開業届が必要

「会社と別にウェブデザインの仕事を継続的に行う」「複数の生徒を抱え、毎週オンライン講座を開催する」など、継続的に対価を得る事業は開業届が必要です。提出期限は事業開始から1カ月以内。所轄の税務署に提出を(e-Taxでの電子申請も可)。

※その他にも業種によって必要な届け出があります。
詳しくは「XOSS POINT.」(下記)に問い合わせてください

03 所得税の申告

所得が年間20万円以上ある場合は確定申告する必要があります。また節税対策として、開業届と同時に青色申告承認申請書も提出しておく◎。特別控除を受けられるケースもあります。

Pick up!

熊本市のビジネス支援施設 XOSS POINT.(クロスポイント)

起業家等の発掘・育成に取り組む熊本市初のスタートアップ支援施設。女性のためのビジネス相談・社労士相談をはじめとする各種無料相談会や交流イベントを定期的に開催。託児あり。



場所:くまもと森都心プラザ2階
(熊本市西区春日1丁目14番1号)
時間:月曜～土曜 9時半～20時 /
日曜・祝日 9時半～18時
※休館日:第3水曜
問い合わせ:096-355-7402



友人同士で「何かやろう！」

穴見さん 夫の転勤で福岡から熊本に戻った時「就職しないと0歳の次男を保育園に預けられない」「保育園が決まらなと就職できない」という状況でした。そこに上原さんが「2人で何かしない？」と声を掛けてくれました。旧知の仲なので、彼女と起業することに不安はありませんでした。それより「現状を変えるためにもやってみよう」という気持ちが強かったです。

上原さん ちょうどパートを辞めて「自分で生み出した物で人を喜ばせたい」と思っていました。私はUVレジン、穴見さんは布を使った小物作りが得意だったので、ハンドメイド雑貨の販売はどうか、という話になりました。

Case3

2人だから乗り越えられる！ 子育て世代の居場所 づくりも構想中



ともに1981年、熊本市出身。高校時代から親交を続ける。2022年、お互いに趣味だったアクセサリー制作で起業。週に3日ほど益城町のチャレンジショップでアクセサリーを販売するほか、インターネットや県内のマルシェにも出店。穴見さんは夫、長男(8)、次男(1)の4人暮らし。上原さんは長男(6)、長女(3)、実父の4人暮らし。



ノコトハナミスタマ
(左)穴見和美さん、上原瑞江さん

チャレンジショップという選択

上原さん テレビで益城町のチャレンジショップ事業のを知り、家賃が安いこと、お互いの住まいの中間点であることから、即申し込みました。

穴見さん 起業について夫には「家計に無理のない範囲で出資する」と伝えました。起業後も楽観せず、お客さんのニーズを聞くなど、店を持っているからこそその強みを生かし課題をクリアすることが大切です。

チャレンジショップとは？

空き店舗などを新規開業者に貸し出し、経営指導などを行って独立開業を支援する事業です。



益城町のチャレンジショップキナナル

収入は厳しいけれど…

穴見さん 起業してもうすぐ1年。それぞれパートやアルバイトを掛け持ちしながらチャレンジを続ける日々ですが、1人がパートの日はもう1人が店に立つなど、柔軟に対応できています。

上原さん 店を持つことでマルシェに誘われ、そこで作家同士のつながりができるなど輪の広がりを感じます。何より、目の前でお客さんが作品を手に取り「かわいい!」と目を輝かせるのを見られるのが幸せ。一步を踏み出して良かったと思えます。



起業に迷っている人たちにへ

穴見さん 「やりたい」という思いを持ち続けているなら、できない理由よりできる方法を考えると、一步踏み出しやすくなると思います!

次なる挑戦も視野に

上原さん 現在の営業は今年9月末で終了します。今後は育児中の人が特技を生かして働けたり、親子がリラックスできたりするような場所を作りたいです。

はあもにいの起業支援の取り組み

起業家
支援講座

～自分らしい生き方・働き方～ プチ起業はじめの一步 セミナー&座談会

起業した先輩から経験談を聞いたり、座談会で情報交換したりしながら自分の起業プランを考えてみる講座。本誌特集で取材した上野さんと諸藤さんのお話も聞けますよ。

日時:10月14日(土)10時~13時 定員:15人(先着順)

参加費:500円(軽食・ドリンク付)

申込:はあもにいへ

電話または2次元コードから



コワーキング スペース



テレワークを体験・実践する場として会館1階に設置。起業準備などに利用できます。

時間:10時~19時(休館日、利用不可日を除く)

※休館日:第2・4月曜

料金:新規登録料および更新料

詳細は2次元コードから



ご意見募集

今回の特集「働き方も多様な時代『小さな起業』のススメ」について、あなたのご意見・感想をお聞かせください。宛先は巻末へ。

「わたしもあなたも 自分でのための ライフデザイン ～働く・生きる・出会う～」

熊本市は6月24日(土)、元テレビ局アナウンサーで現在「ヒトコト社」代表の村上美香さんを講師に、ワークライフバランスに関する講演会を熊本市男女共同参画センターはあもにい多目的ホールで開催しました。6月23日～29日は男女共同参画週間。日本で男女共同参画社会基本法の目的及び基本理念に関する国民の理解を深めるために設けられた週間です。毎年、熊本市でも熊本県弁護士会と共催で記念事業を実施しています。



講師 株式会社ヒトコト社代表 ^{むらかみ} ^{みか} 村上 美香さん

熊本市で生まれ育ち、地元の民放テレビ局でアナウンサーやキャスターを務めた。2018年「ヒトコト社」を設立。その後、一般社団法人「ライフデザインアカデミー」の認定講師となり、ライフデザインのメソッドを紹介している。

「ライフデザイン」という考え方

24年勤めていたTV局を辞め、コミュニケーションを大切にする会社「ヒトコト社」を設立した村上さん。独立して1年後、一般社団法人「ライフデザインアカデミー」の認定講師に。「生きる」ということは、時間を使うこと。自分の残りの時間を使って何を、いつ、どのようにするのか、具体的に決めて行動すること。それがライフデザインの定義だと村上さんは言います。「0歳で生まれ、いつかは死ぬ。そして1日は24時間というのは、すべての人に共通している。何かをやるう！と感じる原動力を「快」、ストレスを感じる物事を「不快」とするならば、限られた時間の中で、「快」の感情を増やすためにできることを考える・見つけていく。または「不快」の感情を減らすためには何ができるのか、に焦点を当てて人生設計することが、ライフデザインのポイントの一つであると伝えました。

限りある時間をすてきな一日に

「三度の飯より仕事が好き。休みはいりません！」というモーレッツサラリーマンだった。TV局で働いていた時代、そんな村上さんに大きな影響を与えたのは、自身の病気と、友人の病死、そして自分の仕事をずっと応援してくれていた母親の突然の死だったといえます。

その後、熊本を大規模地震が襲いました。被災地の取材現場で、村上さんはボランティアが見つけた1冊の日記と出会います。その日記の持ち主は、地震の際、家屋の倒壊で亡くなっていた。日記には、何気ない日常の1ページが綴られ、その最後はすべて「今日もすてきな一日だった」と締めくくられていました。その一言に衝撃を受け、村上さんは「命の時間には、限りがある。私もすてきな一日を送りたい」と独立を決めたといえます。

「ことば(二言を大切に 人の思いや生き方(人事)を ひとつひとつ(一事丁寧)に伝える」という思いを込めて、社名を「ヒトコト社」に決定。これから村上さんの新しいキャリアが始まりました。

人生最後の日に後悔しないために

講座の終盤では、がんを罹患して知り合った友人が作った詩を紹介。「人生最後の日をイメージしたことはありますか。あなたの人生が一年後に終わるなら、一番後悔することは何でしょうか」と、会場へ村上さんが静かに問いかけました。

「今日の話は忘れてもいい。でも自分のためにできることは何か、そのために、今をどう生きるかを考えてみてほしい」と村上さんが結ぶと、会場は温かい拍手に包まれました。

★編集員も参加しました！

参加者の声
・日常のあわたたしさに流されている毎日ですが、久しぶりに人生について考える時間・きっかけがもてました。
・なんとなく過ごしている日々に行動を起こすことの大切さを知ることができました。思っているだけでなく少しでも行動しようと思いました。

人生でやりたいことを実行するために具体的に何をするか計画する「ライフデザイン」。日々の生活に追われる中で、人生でやりたい事をじっくり考えず「これはマズイ」と気付きました。「今日もすてきな一日だった」と思えるように、感謝する日を積み重ねていきたいです。

市民編集員 中津海麻紀さん

村上さんが参加者へのインタビューを挟みながら、ライフデザインについて楽しく話してくださいました。また、報道の仕事を通して熊本地震の犠牲になった方のご遺族と関わったことや、ガンを患ったこと、母親や友人といった大切な人を亡くしたことなど、何度も死と向き合った体験談に心を強く揺さぶられました。「人生最後の日をイメージして、今をどう生きるか」考え、自分のために、大切な人のために、具体的に行動しようと思います。

市民編集員 徳永邦子さん

女性人材リスト 登録者募集

熊本市は、誰もが平等に社会参画し、個性と能力を十分に発揮できる豊かで活力ある社会を目指しています。しかし女性の参画が不十分な現状があります。そこで、より多くの女性に政策・方針を決める過程へ参画していただくことを目的に、「熊本市女性人材リスト」を作成しています。

この人材情報は、熊本市の審議会等の委員への登用や講演会等の講師選定の際に活用されます。積極的なご応募をお待ちしています。

応募資格

18歳以上の熊本市民で、専門知識をお持ちの方、国家資格を有する方、公的機関における審議会等への就任実績がある方、講演会活動・執筆活動等の実績がある方、勤務先や各団体で社会活動やボランティア活動をしている方、市政や地域の発展に熱意を持って貢献できる方など

募集期間

随時

申し込み方法

「女性人材リスト登録票」をメールまたは郵送でご提出ください。登録票は、男女共同参画課にて配布またはホームページからダウンロードできます。



問い合わせ・申し込み 熊本市男女共同参画課 ☎096-328-2262 E-mail: danjokyoudou@city.kumamoto.lg.jp

information

男女共同参画課相談室のご案内

熊本市では、下記の相談窓口を開設しています。**相談は無料**、どなたでもご利用いただけます。各相談では、専門の相談員がお話を伺い、秘密は固く守られます。ひとりで悩まずに、お気軽にご相談ください。

	内 容	相談日時	電話番号
DV相談	配偶者等からの暴力に関する相談を相談員がお受けします	電話相談 月～金曜 8:30～17:15	096-328-3322
		メール相談 いつでも可能 ※ただし、回答に1週間程度かかります	dv_soudan@city.kumamoto.kumamoto.jp
専門相談	DVに関する相談に弁護士がアドバイスします	面談相談 毎月第2、3木曜 13:00～16:00	面談には予約が必要です 予約専用電話 096-352-2587 (月～金曜 9:00～16:00)
	離婚・親権・各種ハラスメントなど男女共同参画に関する相談に弁護士がアドバイスします	面談相談 毎月第4木曜 13:00～16:00	

※ご相談は、各区福祉課でもお受けすることができます

比呂美のライブ! 万事OK ～私が熊本にいる理由～

講師:伊藤 比呂美さん(詩人)

5月21日(日)、詩人・伊藤比呂美さんを迎え、男女共同参画基礎講座を開催。伊藤さんが聴衆124人を前に、ジェンダーや自然の話を通して「熊本が持続可能な社会であるために、私たちがこれから考えるべきこと」について講演。また、参加者から募った悩みに答える「人生相談」も行いました。



講師の伊藤比呂美さん。「大抵の悩みは、女性あるいは男性として育てられたことが歪みになって表れたものです」

1955年東京生まれ。青山学院大学卒業。『ラニーニャ』で野間文芸新人賞、『河原荒草』で高見順賞、『とけ抜き新築鴨地蔵縁起』で萩原朔太郎賞と紫式部文芸賞を受賞。2019年、第二回種田山頭火賞を受賞。

熊本のすばらしい「自然」に 気付いて

東京で生まれ育ち、第1子出産後に前夫の仕事がきっかけで熊本に住み始めた伊藤さん。離婚後に渡米しましたが、熊本に移住していた両親の介護のため、アメリカと熊本を行き来していました。夫の看取り後、愛犬と帰国。現在は熊本を拠点に、海外での朗読ライブや大学生への講義など幅広く活動しています。

熊本にいる大きな理由は「自然」だと言う伊藤さん。子どもの頃から好きだった雑草に始まり、現在の生活、特に愛犬との立田山での散歩の話などを情景たづぷりに話しながら、樹木伐採の現状も強く訴えました。「熊本の自然はすばらしいのに、住んでいる人はそれに気付いていない。むしろ壊そうとしている」。伊藤さんは、県外から遊びに来た人に熊本の樹木や自然のすばらしさを伝えているそうです。

無関心が社会の歩みを 遅らせる

伊藤さんは、妊娠・出産・子育てへの本音や更年期に奮闘する姿を、エッセーとしてユーモラスかつバ

ワフルに発信し、特に女性の共感を呼んでいます。また、早稲田大学や熊本大学の学生に、詩やジェンダーを教える他、新聞に人生相談の記事が連載されるなど精力的に活動。

現在も海外との行き来が多く、「日本はジェンダーや自然に対する姿勢が後ろ向きだと感じる。住む人の興味や関心が高まらないと社会は変わらない」と会場へ投げかけました。

5年前に熊本へ戻ってきた際も、相変わらず残る「男は男らしく、女は女らしく」という慣習に、タイムマシンに乗ってきたような気がしたそうです。娘が通ったアメリカの大学では、入学時からフェミニズムを学ぶ講義があったことや、自身も日頃から大学生とジェンダーについて意見を交わす機会も多く、日常的な感覚とのギャップは大きかったといいます。

ジェンダーの悩みに メッセージ

後半は、休憩時間に参加者に提出してもらった相談シートを使い、伊藤さんがその場で悩みに回答する時間を設けました。

20代の参加者からは他人の言葉と自分の性自認とのギャップに悩

んでいるという相談内容が上がりました。伊藤さんは、アメリカでは自己紹介の際「I'm "Sheen"」「I'm "They"」と、自分の性を伝えるようになっていっていると説明。「They」は、ノンバイナリー(※)を表します。「ジェンダーに足踏みしている日本でも、先に進む時が来ます。どうか心を強く持つて。相手が慣れるまでできるだけ寛容な心で指摘してほしい」と励ましのメッセージを送りました。他にも、仕事や介護、親や周囲との関係などさまざまな悩みが寄せられ、伊藤さんは相談者の思いを受け止めながら答えました。

盛大な拍手で締めくくられた講演会。参加者からは「人生について悩んでいたが、一つの力強い生き方を見せてもらえて感動した」と前向きな声が聞かれました。



齒に衣着せぬ軽快な語りに会場が笑いに包まれる場面も

※ノンバイナリー 自分は男性、女性のどちらの性にも当てはまらないという人



はあもにい 講座・イベント

Report

HARMONY

はあもにいでは、男女共同参画社会の実現に向けた講座や講演会、イベントを開催しています。令和5年春に行われた主なものを紹介します。



第1回講師の澤田道夫さん



第10期ウィメンズカレッジ開講!

政策・方針決定の場に参画し、地域や職場のリーダーとして活躍する女性の人材発掘と育成を目的に開催している「はあもにいウィメンズカレッジ」。今年もさまざまな職種・年代の受講生18人が参加し、6月17日(土)から第10期がスタートしました。全9回の講座では各分野で活躍する講師から男女共同参画の現状や課題、リーダーとしての役割などについて学びます。また自分の心と向き合う講座など新しい試みも盛り込まれています。

重要なのは女性が活躍できる社会

第1回は熊本県立大学総合管理学部教授の澤田道夫さんを講師に、前半は「女性リーダーの役割」について、後半は「審議会でのコミュニケーション術」について学びました。

熊本における意思決定の場に女性が少ない現状や人口流出の懸念についてデータを上げ、「女性が活躍できる社会をつくる」ということは我々が考えるよりももっと重要だと澤田教授。

その上で、政策や意思決定の場で女性が活躍するために、まずは行政の審議会委員に挑戦を!と審議会について説明しました。審議会には住民からの幅広い意見をもらうための公募委員の制度があり、行政も人材を探していることを伝えました。また、委員に求められていること、意見の伝え方などのコミュニケーション術についても示しました。受講生からは、「審議会のことを初めて知った」「カレッジの学びが終わったら挑戦したい」との声が聞かれました。

共感し相手を尊重する話し合いの場を

第2回は7月8日(土)に、SDGs de 地方創生ファシリテーターの熊野たまみさんによる、話し合いを導くファシリテーション講座「次の話し合いが待ち遠しくなる、話し合いの場のつくり方」を開催。「話し合いの場を作ってみたくなることを講座のゴールに設定し、自分の考え方の傾向をチェックしたり、今までに経験した会議を振り返り、よかったこと、がっかりしたことなどをグループ内でシェア。

熊野さんは実りある話し合いにするには、会議の参加者として全員が主体的に参加することが重要と話し、そうした共感型のリーダースタイルが会議を円滑にし、組織文化を変えていくことを伝えました。

後半は付箋を使ってお互いの意見をエリア分けする手法を学び、グループごとにテーマを決め話し合いの実践を行いました。その中ではグループ内全員で意見を尊重し合う「共感するリーダーシップ」を

体験。受講後は、「早速、会議の場で実践したい」「会議の場で自分がどう貢献するかという視点が抜けていた。お互いを尊重することを心がけていきたい」などの感想が寄せられました。

第5回には、「地域リーダー」「ビジネスリーダー」など受講目的別に選択できる講座もあります。来年1月まで講座は続きます。受講生がお互いに刺激を受けながら地域や職場のリーダーとして成長する場となることを期待しています。



年齢や職業、属性などさまざまな立場の方が参加

01



私らしく、
働くということ

主婦の友社/発行

大切にしたいのは、自分軸

働き方は、暮らし方の一部。人生100年時代、できることなら長く続けられる「自分らしい働き方」を見つけたいと思うものです。企業に所属する傍ら個人事業主やブロガーとしても活動している人、独立・起業する人、仕事は限られた範囲で責任を果たし、暮らしに重点を置いている人など、自分らしさのかたちはそれぞれ。40～60代の女性14人の「仕事と暮らし」「これまでとこれから」を通して、「私らしさ」を考えてみませんか。

テーマ

自分らしい働き方を
想像しよう

02



未来につながる働き方
じぶんサイズで
起業しよう!

鈴木 淑子/著
青山ライフ出版/発行

無理をしない起業、働き方の入門書

子育てや介護、現在の仕事など、今の生活の優先順位に合わせて、自分の好きなことややりたいことをベースに始める「じぶんサイズ」起業。あらかじめ押さえておきたいことをまとめた基礎編、継続・発展のためのヒントが書かれた実践編の2部構成で、実際に起業をした人のエピソードも満載の起業入門書です。本書を読んで今の自分を見つめ直したり、これからの自分の働き方の広がりや可能性を考えてみませんか。

※紹介した本は、はあもにい1階情報資料室で貸し出しできます。



熊本市男女共同参画センター

はあもにい
HARMONY

お知らせ

📖 学ぶ・スキルアップ 🧑👩 親子で楽しむ 🤝 市民協働 🧑👤 男性の仕事以外への参画支援 🎵 市民文化振興

毎月開催

原則毎月第1火曜
11:00～11:30



よんでよんでのかい

季節のテーマを盛り込んだ絵本や紙芝居、ふれあい遊びなどを親子で楽しみませんか。パパやおじいちゃん、おばあちゃんの参加也大歓迎。不定期でオンライン開催もあり。

対象: 小さいお子さんがいるご家庭 参加: 無料 予約: 不要

原則毎月第3水曜
10:00～15:00



働き方相談所

ハローワーク職員が月に一度はあもにいに出張し、就業相談を行います。再就職を考えている方、転職を考えている方、就業に不安を抱えている方など、お気軽にご相談ください。

予約: 要(開催日の8日前まで、一人あたり1時間)

託児: あり(1歳～未就学児まで、無料、10日前まで要予約)

はあもにいの最新講座情報は…

はあもにいホームページ、facebook、Instagram、はあもにい通信(毎月25日発行)、市政だよりをcheck!



◀ はあもにい
ホームページ



◀ facebook



◀ Instagram



◀ はあもにい通信
バックナンバー



はあもにい 施設ご利用案内

- ◆開館時間 ホール・研修室等9:00～21:30 施設予約受付・情報資料室9:00～19:00
- ◆休館日 第2・第4月曜(ただし祝日の時は翌日)、12月29日～翌年1月3日

※表記した使用料金は基本料金です。入場料を徴収するなど商業活動を目的とした使用の場合は、加算対象になります。

ホール



◎メインホール

(372席※うち車いす席8台分)
コーラスやピアノ、ダンスなどの発表、演劇公演、映画上映などさまざまな催しものに対応します。客席との距離が近い小規模ホールなので、参加型のイベントにもおすすめです。

※2024年4月から11月末まで改修工事のため利用不可

料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	平日	7,500円	11,300円	15,000円
	土・日・祝日	9,000円	13,500円	18,000円

★冷暖房・付属設備の使用は別料金です



◎多目的ホール

(収容人数200人)
昇降機能を備える円形の舞台や可動式の客席で、空間を自在にレイアウトできます。小劇場の公演やライブ、展示会、ファッションショーにも最適です。

料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	平日	4,000円	6,000円	8,000円
	土・日・祝日	4,800円	7,200円	9,600円

★冷暖房・付属設備の使用は別料金です

機能が充実した専用施設



◎食のアトリエ (収容人数36人)

料理講習会や実演、食事会などに
ご利用いただけます。

料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)	昼食の部 (9:00～14:30)	夕食の部 (15:30～21:30)
	食のアトリエ	2,300円	3,100円	3,700円	3,800円	5,300円

◎リハーサルA室

(収容人数10人)

バンド練習のための防音室。ドラムやベースアンプを常設しています。



◎リハーサルB室

(収容人数40人)

グランドピアノがある部屋。コーラスの練習に最適です。



◎リハーサルC室

(収容人数20人)

ダンスや演劇レッスンができる床板の部屋。ロッカー・シャワー室完備。



料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	リハーサルA室	950円	1,300円	1,500円
	リハーサルB室	2,000円	2,700円	3,200円
	リハーサルC室	2,200円	2,900円	3,500円

会議・ セミナー・ 研修に

◎会議室

(収容人数50人)



円卓のテーブル(備え付け)、マイク付きの司会台を備えた本格的な会議室です。円卓着席数26、補助席数24。

◎研修室A・B・C室

(収容人数各36人)



セミナーや会議などに利用できる研修室。各室36人定員。A室とB室は間仕切りを外せば72人まで収容できます。

料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	会議室	3,700円	4,900円	5,800円
	研修室	2,000円	2,700円	3,200円

はあもにいHPで
360° 画像を見られます
(リンク先で部屋名を選択)



編集後記

幼い子どもを育てながら起業した「ノココトハナミズタマ」さん。お二人とも夢を実現した喜びと充実感に満ちあふれていました。「昔からやりたいことがたくさんあって、一つ一つを実行している」とパワフルな上原さん。「自問自答するクセをつけて前に進んでいる」と冷静な穴見さん。自分にはない物を持っている、とお互いをリスペクトする様子もすてきでした。話をうかがって、育児や家事に追われるうちに、やりたいことを忘れていたのに気がきました。お二人を見習い「できない理由」ではなく「できる方法」を探したいです。



中津海 麻紀 編集員

自分の好きなことで人とつながり、誰かの役に立つ。それがうれしくて、もっと学んだり情報を集めたりしてさらに人とつながる。何かのきっかけでサービスや物品を提供し、対価を得るようになる。あくまで楽しく、無理をせず、人とのつながりを大切に。

そんな小さな「起業」ができればすてきなと感じました。収入があるという利点はもちろん、それ以上に、人と出会い、人生の選択肢や居場所が増えていくのはありがたいことだと思います。



徳永 邦子 編集員

「子育てをしながらできる仕事」を見つけたフォトグラファーの上野さん。仕事やママ友の協力では彼女のコミュニケーション力が生かされていたようでした。県内の女性が従事される仕事(雇用)をみると、医療・福祉業や卸売小売業が目立って多いそうです。一方、非正規雇用の割合が高い状況などもあり、経済的自立の課題が横たわっています。起業化や協業化は、ワークライフバランスも含めた課題をクリアする可能性を見出せそうだと感じた3ケースでした。



山口 達也 編集員

今よりもあなたの未来を生きやすく

2023 はあもにい FESTA

11.11(土) 10:00~16:00

11.12(日) 10:00~15:30



はあもにい
フェスタ
特設サイト

男女共同参画を推進する市民グループとはあもにいが協働で企画・運営します。トークショー、バザー、クイズなど楽しい催しがたくさん(一部有料)! ぜひお越しください。

11/11(土)

メインホール 記念講演会

「それでもいいのだ ～正解はひとつじゃない～」



講師 ジェーン・スーさん
(コラムニスト・ラジオパーソナリティー)

日常で感じているジェンダーに関するモヤモヤや本音、心の叫び、思いなどを、参加者との質疑応答を絡めながらお話しいたします。

講師プロフィール

1973年東京生まれの日本人。

TBSラジオ「ジェーン・スー 生活は踊る」(毎週月～木曜 午前11時～)のメインパーソナリティーを担当。毎週金曜配信のポッドキャスト「ジェーン・スーと堀井美香のOVER THE SUN」が、2021年3月「JAPAN PODCAST AWARDS2020 supported by FALCON」にて、「ベストパーソナリティ賞」と「リスナーズチョイス」をW受賞。また、書籍「私たちがプロポーズされないのには、101の理由があったんだ」(ポプラ社)や「生きるとか死ぬとか父親とか」(新潮社)がドラマ化された。2023年8月現在、毎日新聞やAERA、婦人公論などで数多くの連載を持つ。

日時 11月11日(土) 13:00～15:00(開場12:30)

会場 はあもにいメインホール 定員 350人(抽選)

参加対象 熊本県民優先 費用 無料

託児 あり(1歳半～未就学児、要予約)

手話通訳 あり(要予約)

申込方法 電話、右の申し込みフォーム
(HP内にもあり)から受付

申込期間 10月3日(火)～10月24日(火)

参加決定方法 抽選。当選した方のみハガキを郵送。

当選ハガキの送付は10月末。落選の場合は連絡なし。

ただしキャンセル繰り上げの可能性あり。



申し込みは
こちらから

11/12(日)

メインホール 映画上映会

「ミニオンズ フィーバー」

全米No.1大ヒット!! イルミネーション
大人気シリーズ『ミニオンズ』の最新作。

時は1970年代。ミニオンズたちが崇拝
する11歳の少年グルーが何者かに連れ去
られてしまった!? 最強最悪のボスを救う
ため、幾重もの試練に挑むミニオンズたち。
史上最大のハチャメチャが巻き起こる!



© 2022 Universal Studios. All Rights Reserved.

日時 11月12日(日)

整理券配布10:00から

開場10:30 開演11:00(終演12:30)

会場 はあもにいメインホール

定員 372人(先着順) 費用 無料 申込 不要(当日整理券配布)

みんなでチャレンジ! ボッチャ体験会

多目的ホール

ボッチャは重い障がいのある人たちのため
に開発されたスポーツで、パラリンピックの
正式種目です。障がい、年齢、性別、スポー
ツ経験の有無を問わず、誰でも楽しめます。
障がい者スポーツへの理解を深める機会に
も。みんなで一緒に体験しましょう!



先着
200人に
参加賞あり

日時 11月12日(日) 10:00～15:30

参加方法 当日会場にて受付(先着順) 費用 無料

協力:一般社団法人Arts and Sports for Everyone 協賛:株式会社 木村

11/11(土)・12(日)
両日開催

つながるステージ

1Fエントランスにステージが
登場! 音楽やフラダンスなど

フェスタクイズ

男女共同参画クイズに挑
戦! 参加者にはすてきな景
品が当たります!



申し込み・問い合わせは 熊本市男女共同参画センターはあもにい(中央区黒髪3-3-10)

☎096-345-2550 (9:00～19:00、休館日:第2・4月曜 祝日の場合は翌日) ホームページ<https://harmony-mimoza.org/>

発行者

編集・発行 〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1 熊本市文化市民局人権推進部男女共同参画課
〒860-0862 熊本市中央区黒髪3-3-10 熊本市男女共同参画センターはあもにい
市民編集員 徳永邦子 中津海麻紀 山口達也

▶ご意見・ご感想をお寄せください

◎熊本市男女共同参画センターはあもにい

✉info@harmony-mimoza.org ☎096-345-2550 9時～19時

熊本市男女共同参画センターはあもにいの詳しい情報はこちらから

はあもにい 熊本

検索

